



# India Weekly

2020年7月6日

情報提供資料

eastspring  
investments

(対象期間：2020/6/29～2020/7/3)

## 【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2020年7月3日)



## 【株式市場】

週初はアジア株式市場が軟調となったほか、ムンバイのあるマハラシュトラ州がロックダウン（都市封鎖）の1か月延長を検討していると報じられたことも嫌気されてインド株式市場は下落しました。翌日は小幅ながら続落となりました。1日は製造業PMI（購買担当者景気指数）が改善したことなどが好感されて大きく上昇し、2日は新型コロナウイルスのワクチン開発期待からアジア株式市場が堅調となる中でつれ高となりました。3日も続伸となり、週間でも上昇となりました。

2020/6/26	2020/7/3	変化率
35,171.27	36,021.42	+2.42%

## 【債券市場】 インド自国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年7月3日)

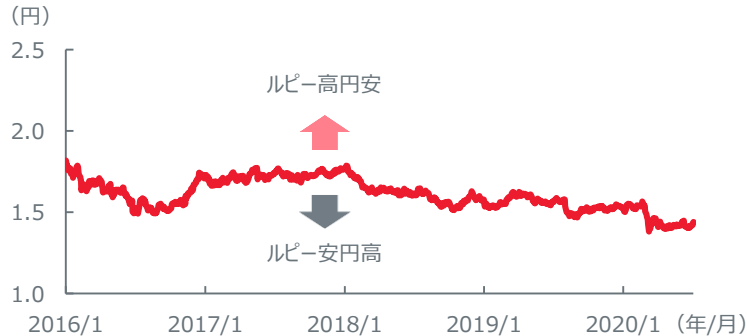


## 【債券市場】

週初は、インド準備銀行（中央銀行、RBI）がオペレーションツイスト\*を発表したことを受けてインド10年国債の利回りは低下（価格は上昇）し、翌日も引き続きオペレーションツイストの再開が好感されて利回りは低下しました。1日は、6月のGST（物品・サービス税）の税収が前月より増加したことが好感され、利回りはさらに低下しました。その後は週末にかけて小幅に利回りは上昇しました。

2020/6/26	2020/7/3	変化幅
5.916	5.846	-0.070

## 【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年7月3日)



## 【為替市場】

リライアンス・インダストリーズへの海外からの出資にかかる資金流入や、インドの1-3月期の経常収支が黒字化したことなどを背景に、ルピーは対米ドルで上昇しました。また、円が対米ドルで下落したことから、ルピーは対円でも上昇しました。

2020/6/26	2020/7/3	変化率
1.413	1.440	+1.92%

\* オペレーションツイスト：長期国債の買いオペと短期国債の売りオペを同時に行い、長短金利を逆方向に動かす公開市場操作  
出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル・グループ

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。

200706 (03)